

フードバレーとちぎ推進協議会設立趣意書

本県は、自動車産業や航空宇宙産業などが集積する全国有数の「ものづくり県」として、また、全国一の収穫量を誇るいちごをはじめとする豊かな農産物や豊富で良質な水の恵みを活かした首都圏の食料基地として発展してきました。

しかしながら、昨今、世界的な経済危機や急速な円高により輸出型産業が大きな影響を受け、また、農業においては食料自給率の低迷や担い手の減少などの問題に直面しております。

こうした中において、“食”の産業振興を図ることは、本県の農業や製造業をはじめ、流通業、小売業、さらには観光・サービス産業など幅広い分野の産業に新たな発展の可能性が期待され、ひいては、気候や風土、文化といった地域の特色を活かした地域振興に繋がるものと考えております。

こうしたことから、今般、私たちは、“食”をテーマに地域経済が成長・発展し、活力あふれる“フードバレーとちぎ”を目指す取組の本格的な展開を図るため、“食”に関する幅広い主体が結集し、交流する場として「フードバレーとちぎ推進協議会」の設立を決意いたしました。

今後、この協議会において、農林漁業者や食品製造業をはじめとする食品関連企業、産業支援機関などの関係団体が、活発に交流・連携することにより、新たな商品開発、海外市場も視野に入れた販路開拓、農業の高付加価値化、さらには本県の強みを活かした企業誘致を推進してまいります。

この趣旨に御賛同いただき、多くの企業、団体、機関等が本協議会に参加され、本県産業の更なる発展に共に御尽力くださるようお願い申し上げます。

平成22年9月

設立発起人

栃木県	知事	福田 富一
栃木県農業協同組合中央会	会長	高橋 一夫
全国農業協同組合連合会栃木県本部	県本部長	齋藤 昭夫
社団法人栃木県食品産業協会	会長	増淵 正二
サントリー酒類株式会社様の森工場	工場長	井床 眞夫
社団法人栃木県観光物産協会	会長	小松 正義
社団法人栃木県経済同友会	筆頭代表幹事	板橋 敏雄
社団法人栃木県商工会議所連合会	会長	築 郁夫
栃木県商工会連合会	会長	中村 彰太郎
栃木県中小企業団体中央会	会長	菊池 功
株式会社足利銀行	頭取	藤沢 智
株式会社栃木銀行	頭取	菊池 康雄
国立大学法人宇都宮大学	学長	進村 武男